

ボランティア派遣が始まって14年目となる神馬集落。山に囲まれたこの集落の細道を上がると、山間地域ならではの棚田群が一望できる絶景、知る人ぞ知る「鳥取のマチュピチュ」の異名を持つ棚田群「池田」が現れる。民泊の受け入れも積極的に行っている集落の方は心優しく、人と人の繋がりを感じながら四季折々に姿を変える農村風景が楽しめる。

— 農村16きっぷのボランティアで一番印象に残っているものは？
毎年大勢来てもらっているのが、イノシシの電気柵設置です。体力的にしんどい分、毎年毎年それが一番印象に残る。集落の人だけだと人数的にも、体力的にも、一日で終わらない作業になるので、平日だと住民の半分は仕事に行くので、人手が足りないのが以前からお願いしている。また、作業後の交流会も楽しみ。



今回インタビューを受けていただいた森下光孝さん

— 14年間一緒に作業する中で集落に変化はありましたか？
変化というよりも、手伝ってもらう前と同じことができていたりという感じがする。シシ柵設置で大勢で作業するのはもちろん助かるが、麒麟獅子にしろ、納涼祭にしろ、農村16きっぷがなかったらそこで伝統が途切れてしまっているかもしれない。継続できているというのは素晴らしいことだと思う。やっぱり、集落の人だけではないのが大きい。



神馬集落で行われた麒麟獅子のボランティアの様子

— 学生と一緒に作業する良さは何だと思えますか？
やはり若い、体力がある、動きが速い、頼りになること。そのかわり、無謀に見えるときもあるから安全面は心配する時がある。みんなと話しながら作業するのが楽しい。村人だけで作業するとそんな面白い話なんてなかなかできないが、学生とは出身地の話とかで盛り上がる。それに加えて仕事もできるので、素晴らしいと思う。腰が伸びるような良い刺激になっている。



インタビュー風景

(担当：山田 幹・西本 紗那)

平成28年からボランティア派遣が始まった河本集落。中国山地の麓の美しい山と川に囲まれたこの集落は、翌年平成29年には農村16きっぷが主催する農村体験イベント「夏ドリ！！～鳥取の夏を先取り～」の開催地になった。集落に沿って流れる一級河川・佐治川は比較的水位が低く、納涼祭での魚の掴み取りなどを通して豊かに自然と触れ合うことができる。

— 新しい試みに対する不安はありましたか？
どういった団体か全く分からず、大学生が来るということしか分からなかった。ボランティアというよりレジャー意識が強いのかと思っていた。本当に仕事をしてくれるのか不安であった。
— 農村16きっぷの印象は？
インタビューを通して話を聞いている限り、とても質が高い団体なんだと思った。先輩たちがしてきたことが下の代にまで受け継が



今回インタビューを受けていただいた井上清吾さん

— 実際に学生と作業してみようとしたか？
働きぶりが良く、自分たちができることを自主的に行っている。こちらが言わなくても分かっていて、目的意識がしっかりしている。作業態度で経験や場数を踏んでいるのが伝わってくるから比較のお任せして作業を行ってもらっている。とても心強くと感じた。
— 実際に学生と作業してみようとしたか？
働きぶりが良く、自分たちができることを自主的に行っている。こちらが言わなくても分かっていて、目的意識がしっかりしている。作業態度で経験や場数を踏んでいるのが伝わってくるから比較のお任せして作業を行ってもらっている。とても心強くと感じた。



河本集落で行われた草刈りのボランティアの様子

また、意図していなかったが、集落の活性化にもつながった。集落の住民と学生が親密になれただけでなく、学生スタッフのもてなしを通して、集落一人一人のボランティア精神が大きくなったように感じる。もともと住民が持っていたものなのかもしれないけど、農村16きっぷが、この集落の積極性を引き出してくれたのだと思う。



インタビュー風景

集落“逆”インタビュー

集落“逆”インタビューとは…?

集落の方にインタビューしている中でお聞きした質問に
農村16きっぷのスタッフが答えていこうというコーナーです

(担当：山田 幹・西本 紗那)

Q

農村16きっぷの活動がもっと知りたい！
このパンフ以外で情報発信はしてる？

A

Facebook、ブログにて
日々の活動報告をしています。
ぜひ、チェックしてみてください！



奥村 基 (地域学部1年生)

Q

年間行事は決められているの？
ボランティアの追加依頼とかできる？

A

春に全て依頼しなければならない
ということはありません。
追加依頼も可能です。



長南 太一 (農学部2年生)

Q

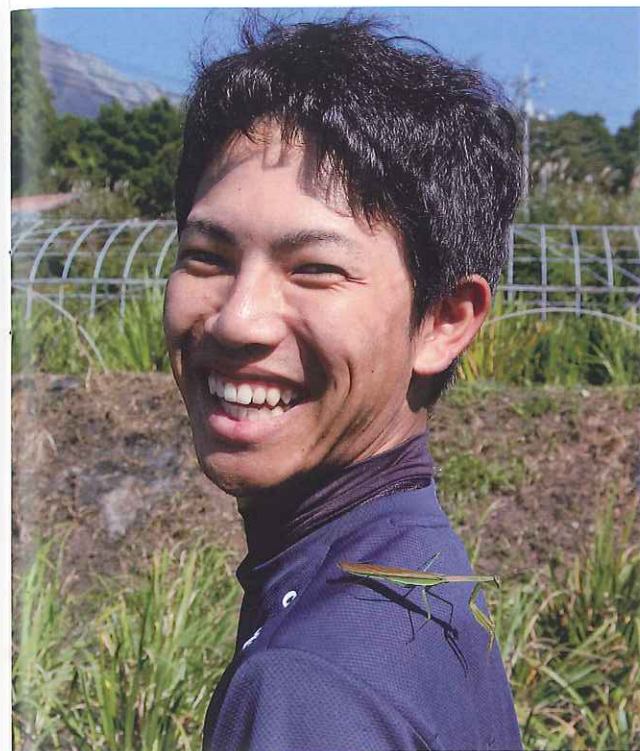
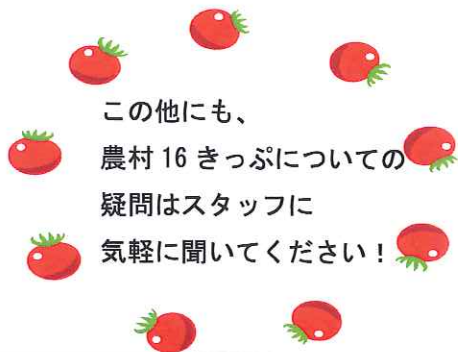
重労働は頼みにくいかな…?

A

重労働でもその集落でしか依頼のない
作業があったり、休憩中に集落の方と
交流できるので大歓迎です！



山村 杏香 (農学部2年生)



平成29年度農村16きっぷリーダー
ながい ゆうや

永井 佑弥

「新しい繋がりができ、 輪の広がる 貴重な体験ができた」

「農村16きっぷに入ってきたきっかけは？
鳥取大学の農学部に入
学したし、実家も農業を
かじってるので、農業に
関係することをやりた
かった。社会貢献や、何
か力になれることがあれ
ばいいなと思っていた。
あと、4年生がめちゃく
ちかわいかった。」

「リーダーの仕事とは？
会計のように具体的な
仕事内容は無い。全体を
見ながら、うまく回すこ
とを常に考えている。で
も、他の28年度生がしっ
かりしているの、僕が
—1年間リーダーを務めた
感想は？
1年生の時よりもボラン
ティアに行く回数が増えた
ので、今まで行ったことの
無い集落に行くようにし
た。その結果、1年生の時
に出会った人とはより親密
になった。さらに今年度か
ら新たに鳥取県中部の集落
も増えたおかげで、新しい
繋がりができた人もいて、
輪の広がる貴重な体験だっ
た。」

「あなたにとっての農村16
きっぷは？
集落に人を連れていくま
での準備など、職員さんの
力も借りているが、メイ
ンとしては学生スタッフが
やっており、社会貢献のひ
とつでもあると思う。NP
Oを通じて農村と学生の橋
渡しになったこと。それが
できたことは自分にとって
大きい。
—これからの目標はありま
すか？
3年生になったら一番ボ
ランティアに行く回数が多
くなるかもしれない。今ま
で行った集落には恩返しと
して、感謝の気持ちを伝え
ていきたい。新しい集落も
最後のあがきとして関わり
を増やしたいと思ってい
る。これからも輪を広げる
ことがこれからの目標でも
あり、野望でもある。」

「集落の方に向けてメッセー
ジを！
自分達の活動ができ、ま
た、自分自身が成長できた。
それは集落あってこそだっ
たし、集落の現状や農作業
の大変さを言葉、技術を通
して教えていただいた。ど
この集落に行っても新参者
を温かく迎えて下さって、
改めて本当に感謝しかな
い。これからは恩返しにしに
行くので、後輩もしっかり
見守っていて下さい。」



- ①横田 侑樹
- ②農学部
- ③福岡県
- ④シシ柵設置



- ①山田 幹
- ②農学部
- ③島根県
- ④シカ柵設置



- ①森本 悠太
- ②農学部
- ③滋賀県
- ④草刈り



- ①藤田 大樹
- ②工学部
- ③京都府
- ④草刈り



- ①長谷部 善紀
- ②地域部
- ③神奈川県
- ④シシ柵設置



- ①西本 紗那
- ②農学部
- ③兵庫県
- ④水路清掃



- ①成行 由衣
- ②農学部
- ③香川県
- ④おひるごはん



- ①奥村 基
- ②地域学部
- ③神奈川県
- ④お祭り



- ①大橋 亜由美
- ②農学部
- ③栃木県
- ④水路清掃



- ①石井 和希
- ②工学部
- ③広島県
- ④スコープ作業

個人データ 平成29年
①名前 入学生
②学部 プロフィール
③出身都道府県 紹介
④好きな作業



ちずちようしろつぽ 智頭町白坪

東部

山郷駅の近くの集落。主に味噌づくりの体験ができます。集落の加工場で手作りの味噌を毎年作っています。大豆を煮て麴を混ぜ、すり潰した後に樽に詰めます。この工程を一日に何度も繰り返すので体力が必要です。しかし、他では味わえない達成感と普段できない経験ができます。

- ①7月 草刈り、1月 味噌づくり
- ②尾崎史明 ☎0858-75-0389



やずちようおおえ 八頭町大江

東部

魅力は、谷の奥で自然に囲まれて行う作業。自然の中にある集落の畑を見ながらの作業は、ボランティアに来ている学生たちの気持ちを奮い立たせるものがあります。集落の方々はとても気さくで、いつも交流会は盛り上がります。

- ①11月 草刈り
- ②林正明 ☎0858-5377-0228

農村16きつぷ
スタッフによる

「わが集落」ガイド

学生スタッフが2017年度に訪れた集落を一部紹介！



もちがせちようやずみ 用瀬町屋住

東部

棚田の風景が広がり、近くには川や洞窟がある自然豊かな集落です。夏秋の草刈りの後には集落の人に案内してもらい、身体も心も癒されます。古民家の長谷川邸や獅子頭の湧水など、古きよき歴史を感じるスポットもたくさんあります。

- ①4月 芝桜植手入れ、10月 うぐい突き
- ②池本和明 ☎090-8066-9036



さじちようこばら 佐治町小原

東部

小原集落の横にはきれいな佐治川が流れています。その河原の竹林を伐採し、桜を植える予定です。今後桜を植えたり、またその場所を整備したりして河原を桜並木にして、桜の名所として集落を盛り上げていこうとしています。少ない軒数ながらも活発な人が多く、元気な集落です。

- ①7月 里山整備、11月 里山整備



わかさちようよしかわ 若桜町吉川

東部

吉川集落はスキー場のある氷ノ山の近くにあります。雪がたくさん降ります。豊かな自然に囲まれており、春には集落の方と山菜取りをします。種類やどんな場所に生えているかを教わりながら採るので、山菜について詳しくなれます。

- ①4月 山菜採り、6月 鹿柵修理
- ②水口正己 ☎090-5377-0228



けたかちようおうさか 気高町逢坂

東部

ここでは300年続く伝統行事の「うぐい突き」を体験できます。うぐい突きとは、水を抜いたため池に入り、竹で編んだかごである「うぐい」を泥の中に突いて魚を捕る、伝統的な漁法です。気高町ならではの貴重な体験を通して伝統を受け継ぐ大切さに気づけます。

- ①4月 芝桜植手入れ、10月 うぐい突き
- ②うぐいつき保存会 谷尾幹夫 ☎090-4579-4589



さじちようかわもと 佐治町河本

東部

河本集落では川に生い茂る葦を刈り、集めました。美しい山々に囲まれ、きれいな水が流れているので将来的にはホテル観賞ができる場所を目的としています。作業後には集落の方と水遊びもして、人とも自然とも仲良くなれる集落です。

- ①6月 草刈り、7月 葦刈り
- ②藤原俊文 ☎090-3638-5815



ちずちようごがっでん 智頭町五月田

東部

五月田といえば「考え地蔵祭り」が思い浮かびます。地元の人たちの迫力あるダンスや演奏、ちびっ子たちのかわいい踊りなどが見られます。フィナーレは田園に広がる打ち上げ花火。電灯が少ない山里の暗闇に、頭上すぐにぱっと咲く花火は心奪われるほどに美しいです。

- ①7月 草刈り、8月 地蔵祭り
- ②三輪芳詳 ☎090-7371-8803



こくふちようわじ 国府町上地

東部

鳥取県の山奥に位置し、2km続く土の水路があります。主な作業は水路清掃で、土砂や大きな石を除きながらきれいにしていきます。作業を終えて水が流れたときは達成感があります。学生にとって一番大変、だけど一番忘れられない。必ずもう一度ここに訪れたくなります。

- ①5月 水路清掃、8月 水路清掃
- ②細砂博文 ☎090-1682-5581



いわみちようよこお 岩美町横尾

東部

美しい棚田があり、懐かしさや心地よさを感じられる風景が広がります。5月に行われる田植えでは、子供たちと共に自然に触れる時間を過ごせます。稲を植えると景色の変わる棚田の田植えは貴重な体験で、地元の食材を使ったおいしい料理も出るのでお腹も心も満たされます。

- ①5月 田植え、7月 水路清掃、9月 稲刈り
- ②伊本大孝 ☎0859-76-0012



なんぶちょうしみずがわ 南部町清水川

西部

古事記によると、この集落に流れる水は大国主命の復活組成に使われたそうです。今はその水を使って古代米を作っています。田植えや収穫の際には大国主命や姫達の衣装を着て神楽に参加します。作業の前日に集落に泊まることもあり、夜遅くまで談笑するぐらい話しやすい方ばかりです。

- ①5月 田植え体験、9月 稲刈り体験、11月 収穫祭
- ②合同会社清水川 庄倉三保子 ☎090-9467-0589



せきがねちょうみょうこう 関金町明高

中部

田園風景の広がる中で、静かに回る水車がひときわ目を引く明高。ソバにこだわった村づくりをしており、自分たちで栽培したそばを水車や石臼を利用した昔ながらの製法で引き、ソバを打ちます。12月には打ち立てのソバが振る舞われるそば祭りがあり、多くの人でにぎわいます。

- ①12月 新そば祭り
- ②大江博文 ☎0858-45-1128



とっとりしかんど 鳥取市神戸

東部

鳥取市中心街から車で30分ほどの場所にある神戸集落。「こうべ」ではありません、「かんど」と読みます。そんな神戸集落は桃の名産地。私たちは、毎年夏に開かれる「桃まつり」のお手伝いをしています。大人から子供まで活気満ち溢れている集落です。

- ①7月 かんど桃祭り
- ②神戸むらづくり協議会 ☎0857-55-0001



かわはらちょうかんば 河原町神馬

東部

棚田があり、上からの眺めはとても美しいので「鳥取のマチュピチュ」と呼ばれています。秋には鳥取県の伝統芸能である麒麟獅子祭りが行われます。笛や太鼓の音で麒麟獅子が踊りながら、集落内を練り歩きます。鳥取市からも近いので訪れてみてください。

- ①6月 猪柵設置、10月 猪柵撤去・麒麟獅子祭り
- ②森下光孝 ☎090-5261-3993



ひのちょうべつしょ 日野町別所

西部

岡山県との県境に位置する集落です。別所集落では野焼きという伝統的な農作業が体験できます。稲に日光が当たるようにあぜ道の枯れ草を焼き払います。炎が斜面を駆け上がる光景は圧倒されます。一度は体験しておく価値アリ！

- ①4月 野焼き
- ②松本洋一 ☎0859-72-2320



こうふちょうにしなり 江府町西成

西部

裏大山が真正面にそびえたち、紅葉の時期には日ごとに色づく様子が見られます。地元の方の人数が少ないながらも、学生と協力して水路の草刈りを行います。作業後の交流会では地元のお母さんが作ってくれたご飯を食べながら、和気あいあいと話せるアットホームな集落です。

- ①6-7月 草刈り
- ②妹尾計範 ☎090-9501-0589



おかやまけんにしあわくら 岡山県西粟倉

東部

岡山県の最北東端に位置する自然に囲まれた農村です。良さはなんといっても豊かな自然で、川には国の天然記念物に指定されているオオサンショウウオが生息しています。集落の方はとても親しみやすく、人と人の結びつきの強さを実感しました。

- ①8月 ひらめのつかみ取り
- ②小林博 ☎080-5759-7767



けたかちょうあねどまり 気高町姉泊

東部

姉泊集落には猪柵設置や井出掘りのお手伝いに来ています。井出掘りとは、春に田んぼの水路を掘って水を引く、いわゆる水路清掃です。土砂がたまっていたり力仕事ですが、少ない人数ながらも集落と学生が協力していい汗をかける作業です。水路ではカエルやウナギと遭遇することも。

- ①5月 井出掘り
- ②荻原稔 ☎090-3376-9396



にちなんちょうたり 日南町多里

西部

ここは自然豊かな地域。7月末の「火祭り」では、1000本以上の手作りのろうそくに火をつけていくと、とても幻想的な景色が広がります。10月には、鳥獣害対策として集落公認の柿取りイベント「柿ドロボー」があります。楽しみながら歴史や自然に触れることができます。

- ①7月 火祭り、10月 柿ドロボー
- ②榎尾稔正 ☎090-8362-4270



ほうきちょうふくなが 伯耆町福永

西部

標高400mに位置し、大山の真っ白な雪と澄み切った空気に包まれた小さな集落です。活動は、花菖蒲のお花見会、通称・花菖蒲祭りのイベント補助や、水路に床板を敷くための草刈りや掃除もしています。集落の方と周囲の自然に見せられ、何度行っても飽きることがありません。

- ①4月 菖蒲園整備、5月 草刈り、6月 花菖蒲祭り
- ②羽仁宗三(佐藤) ☎090-3351-3970



せきがねちょうこいずみ 関金町小泉

中部

清流が流れ、毎年夏には川遊びや釣りをする人たちににぎわう小泉。キャンプやBBQをすることも可能。また6月に行われるホタル祭りは必見。川と森に囲まれて見るホタルは自然豊かな証。川沿いの道に灯籠が並べられており、とてもいい雰囲気祭りでです。

- ①6月 ホタル祭り
- ②養山敏行 ☎0858-45-2040



くらよしおおたち 倉吉市大立

中部

大立集落は、昨年からはボランティア派遣の始まった中部の集落です。電気柵設置の作業では田んぼ1つ1つが広大で、他の集落では味わえない達成感があります。また、運が良ければ集落の方特製のシソジュースがいただけるかも！

- ①6月 電柵設置、11月 草刈り
- ②大田泰弘 ☎090-1682-5581



バンジージャンプ
スカイダイビング
P.1.24 中嶋美空

編集後記

このパンフレットを作製した広報班のメンバーに今年やりたいことを聞いてみました！

尻に火が付く前に
動く
P.12.13 甲斐弘毅



海外進出
P.14~17 山田幹



お酒の味を知る
P.4.5.18~21 山村杏香



旅に出る
P.8.9.23 鈴木祐



家庭菜園
P.2.3.14~17 西本紗那



スノーボード
P.10.11 吉田康浩



農山村の皆様へ

～学生と交流してみませんか～

<申し込みからの流れ>

- | | |
|-------|--------------------|
| 1ヶ月前 | ボランティアを要請 |
| 2週間前 | ボランティア参加者を募集 |
| 3-5日前 | 人数確定次第、代表者の方に連絡します |
| 当日 | 一緒に作業 |

○ボランティア

- ・農作業のお手伝い
イノシシ柵設置や水路清掃など、地域の方だけでは人手が足りない作業をお手伝いします。
- ・イベントの補助
伝統的な祭事や行事を開くことが難しいとき、お手伝いします。
- ・その他
集落の魅力が引き立つ『体験メニュー作り』、写真や映像などの、記録を残すなど、様々なことが可能ですので、お気軽にご相談ください。
※他のボランティア予定と重なることもあるため、早めのご要請をお勧めします。

○諸注意 ※申し込み前にご一読ください

- ① 参加者は任意での募集となるため、必ずしも希望される人数が集まると保証することはできません。あらかじめご了承ください。
- ② この活動は中山間地域の集落支援を目的としているため、個人単位での募集依頼は受けかねます。ご依頼は、グループや集落の単位からお願い致します。
(例) ◎ 集落全体の田んぼの手入れ
✕ 一個人の田んぼの手入れ、など。

- ③ 参加者の学生はボランティアですので、以下のようなお気遣いをお願いします。
(例) 作業後にお昼ご飯を一緒に食べる交流会を開いたり、それが難しければ、何か手土産を持たせてあげる等。
- ④ 正式なご申し込みには、農村16きっぷへのご依頼と、市町村への申込書の提出が必要となります。この申し込み書の提出は、募集依頼の都度必要となりますので、ご注意ください。

○当日の注意

怪我や事故防止のため、作業開始前に必ず簡単な安全講習の実施をお願いします。



Back Number

バックナンバーをお求めの方はお問い合わせください。



鳥取県農林水産部農地・水保全課
鳥取県農山村ボランティア事務局
NPO法人 学生人材バンク

(編集: 湊 ゆみえ)

Tel:0857-37-3373

〒680-0945 鳥取県鳥取市湖山町南 1-246
FAX:0857-37-3374
E-mail:info@jinzaibank.ne
URL:https://www.jinzaibank.net

またここに

またあのひとに



鳥取県 農林水産部 農地・水保全課
鳥取県農山村ボランティア事務局
NPO 法人 学生人材バンク

〒680-0945 鳥取県鳥取市湖山町南 1-246

TEL : 0857-37-3373

FAX : 0857-37-3374

Email : info@jinzaibank.net

URL : <https://www.jinzaibank.net>